

7 福総組第639号
令和7年12月15日

各市町村長様

福島県市町村総合事務組合
管理者 星 學
(公印省略)

消防団員退職報償金に係る個人番号の取扱いについて(通知)

平素、退職報償金支給事務並びに公務災害補償事務にご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、令和7年度税制改正に伴い、令和8年1月1日以降に退団する消防団員に係る退職報償金については、当組合から源泉徴収票の税務署及び市町村への提出が義務付けられました。

つきましては、令和8年1月1日以降の退団者に係る退職報償金請求に添付する書類の取扱いの一部を下記のとおり変更しますので、確認の上、ご提出ください。

なお、その他の書類につきましては、変更はありません。

記

●「退職所得の受給に関する申告書」

申告書に個人番号を記載してデータ(メール又はCD等)で提出して下さい。

なお、個人番号保護のため暗証番号の設定や簡易書留等で提出願います。

*申告書の様式が新しくなりましたので当組合のホームページよりダウンロードして使用して下さい。(トップページ>様式集>退職報償金)

*今まで記入していただいた欄外の「確認した」等の記入は不要です。

記入して下さい

| 年月日 | | 年分 退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書 | | | | |
|--|-------------------|-----------------------------|---------------------------------|-----------------------|---------|---|
| 税務署長職 / 市町村長職 | | | | | | |
| 退職手当の支給者の 名前 | 所 在 地 | 現 住 所 | | | | |
| | 名 称 (氏名) | 氏 名 | | | | |
| | 支 付 金 号 (個人番号) | 個人番号 | | | | |
| ※退職を受けた退職手当の支給者が記載してください。 | | | | | | |
| その年1月1日現在の住所 | | | | | | |
| この欄には、全ての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当等の支給を受けたことがない場合には、以下の各欄には記載する必要がありません。) | | | | | | |
| ① 退職手当等の支給を受けることとなつた年月日 | | 年 月 日 | ③ この申告書の提出先から受けける退職手当等についての勘定期間 | | | |
| A | | <一般・障害の区分> | | 自 年 月 日 | 至 年 月 日 | 年 |
| ② 退職の区分等 | | 一般・障害 [] | | うち 特定労員等勤続期間 | 有 月 日 | 年 |
| | | <生活扶助の有無> | | うち 一般勤続期間 との重複勤続期間 | 有 月 日 | 年 |
| | | 有・無 | | うち 短期勤続期間 との重複勤続期間 | 有 月 日 | 年 |
| | | | | うち 短期勤続期間 | 有 月 日 | 年 |
| あなたが本年中に他にも退職手当等の支給を受けたことがある場合には、このB欄に記載してください。 | | | | | | |

(事務担当 総務課 齊藤 電話024-522-2373)